

年4回（4月、7月、10月、1月の各10日）発行

ひゅーまん ねつとわーく

地域生活

2021年7月 発行 / 第86号

社会福祉法人 北摂杉の子会

〒569-0071 大阪府高槻市城北町1丁目6-8 奥野ビル3F TEL 072-662-8133 FAX 072-662-8155 info@suginokokai.com



レジデンスなさはらもとまち ご利用者

上左：井筒一輔さん

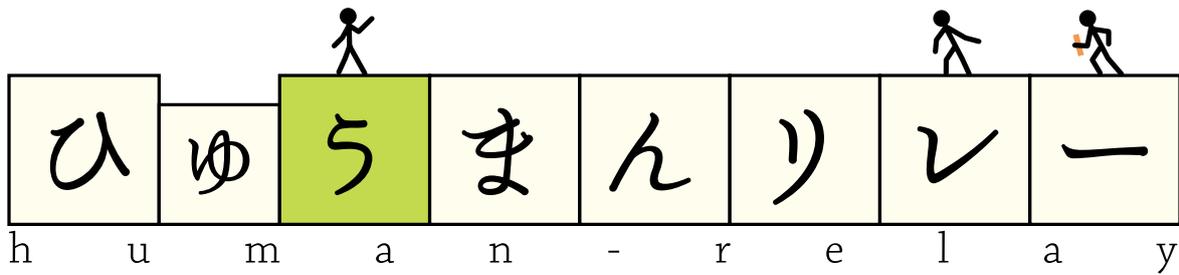
上中：辰巳大介さん・松田正和さん・三輪哲也さん

上右：北川文裕さん・岡田 一さん・中田将他さん

下左：実宝孝弥さん

下中：和田大樹さん・唐木路利さん・村井吉樹さん

下右：金谷大志さん・宮階敬之さん・竹本良平さん



一流の商品を作り、 町おこしの主役に！

株式会社夢・たまご 代表取締役 あらい いっせい 新井 一成さんより

はじめまして。愛媛県大洲市にあります株式会社夢・たまごの代表取締役 新井一成と申します。この度のご縁は、我々の同志というか、いや恐れ多く先生と呼んだほうがしっくりきますが、私たちの先を行き、隅まで光を照らし、あるべき姿、進むべき道を示していただいております長崎雲仙・南高愛隣会の田島理事長の紹介で、筆を執らせていただきます。

我々は、障がい者の就労支援を中心に、13年目を迎えた会社です。我々の元々の事業は、私の父が代表取締役を務める折箱の製造メーカー創業35年の株式会社アライです。今から15年ほど前、アライは、特別支援学校から実習生をよく受け入れておりました。仕出し用の折箱に仕切りを組み入れる作業で、集中して丁寧な仕事ぶりに我々も驚いたことを覚えております。そして実習の後半になりますと、進路の先生たちが、実習しても就職先がないし、周辺地域の福祉サービスを利用しても月数千円程度の工賃収入にしかならないと嘆いていらっしゃって、よく相談に来られたので、彼らの働く場を一緒に作ろうと決意しました。

福祉の右も左もわからずに人材も揃わずでした

が株式会社夢・たまごを作りました。行政や学校関係者などいろんな方に声をかけ、資格者を紹介していただき、就労支援事業所を開設することができました。やる気や勇気といった熱い思いの先行だけで、そんな経緯でできた会社です。

特別支援学校の卒業生のために作ったといえる会社ですので、夢・たまごの利用者のことを我々は『社員』と呼んでいます。障害のある社員中心の会社が夢・たまごです。

さて、我々の事業ですが、まず初めに手掛けた事業が元々アライで実習生を受けていた折箱の製造です。折箱とは、デパ地下やホテル、新幹線駅や空港等、1,000円～1,500円前後の、ちょっといいお弁当に使われる高級食品容器のことです。昔は木製でしたが、今は木に似せた柄の発砲プラスチックと紙製が主流です。自動化ラインでの折箱の製造や付属部品の加工や組み立てを行い、ロット対応・高品質・短納期といった付加価値をつけ、日本全国のお客さんに喜んでもらっています。顧客満足は就労支援の工賃を支払う上で大事なことだと実感しております。

次に、会社設立とほぼ同時期にパン職人とのご縁があって、パン事業を手がけました。移動販売車からスタートしましたが、今では市内で一番大きなスーパーマーケットでのインスタベーカリーや、路面店など複数店舗を手がけております。そして和食の料理人とのご縁があって、仕出し弁当を始め、最近ではパティシエスタッフと焼き菓子を作ったり、ポップコーンやチョコレートも作っております。

障がいがあっても一流の商品を作る。をモットーに、目標を持ってより高い所得を目指し、自社商品を作る。我々の地域では、店を閉める個人事業者が多いのですが、我々のベーカリーではB型の社員に平均40,000円の工賃を出しています。愛媛県のB型平均の3倍だそうです。

その工賃を稼ぐ為に、みんなでよく勉強会や商品開発をしております。この大洲ではどのようにすればお客さんに喜んでいただけるのか、大洲で一番おいしいパンを作ろう! その日に作って、その日に売る。整理、整頓、清潔などの5Sや見える化を実施する。見える化とは、予定表であったり、受注状況や生産数量の目標の掲示であったり、みんなで仕事の共有化をはかるための方法です。瞬間冷蔵設備を導入して、焼き立てパンのおいしい保存にも取り組んでいます。週末は平日の倍かそれ以上の1000個以上売れるパンを平日からコツコツ作って作業の平準化を行い、社員やスタッフの負担を軽減しています。たくさんの種類の自家製生地や天然酵母をいれたパンなど、おいしくなる所には手抜きはせず、努力は惜しみません。顧客満足の追及が我々の基盤と言えます。

我々の事業所や店舗は、社員が少しでも表に出てほしいと思ひまして、人の多く集まる場所を積極的に選んでいます。自分たちが作った商品が自分たちの前で売れて行くのを見て少しでも自信になれ

ばと思っています。障害があっても、もっともっと表に出て行ってほしいものです。

そして、今新たに取り組んでいるのが株式会社アライで手掛けるクラフトビール事業『臥龍醸造 Garyu Brewing』です。平成29年夏、「大好きなビールを社員たちと一緒に作りたい。」「地域の特産品や農産物を副材料にしたビールを自分たちの手で作り、各地に広めたい。」との思いから、クラフトビールの事業の準備を始めました。平成30年の西日本豪雨の被災やコロナ禍での観光客の減少もあり、不採算事業となるのは目に見えておりましたが、そこで働く社員の姿を思い浮かべ、何度も再考した結果、予定より大幅に遅れましたが事業化することにしました。

我々の醸造所は、大洲市の旧市街中心部にある大正時代から残る赤煉瓦の倉庫「旧程野製糸場跡」。住宅開発で煉瓦倉庫解体の話があがり、町並み保存活動の関係者や行政関係者から紹介を受け、観光資源の存続という新たな使命をいただき我々の事業地としました。龍の棲む町、大洲市内中央を龍のように蛇行し流れる肱川。大洲城下・臥龍の淵近くの河畔に集積した物資を扱う商人が活躍したこの地にちなみ、『臥龍煉瓦倉庫』と名付けました。

江戸時代から大正時代にかけての古民家群や赤レンガ倉庫が残る歴史観光地区で古民家ホテルやゲストハウス、コワーキング施設などの開業が相次いでいる面白いエリアです。

障がいのある方のノーマライゼーションと地域との共生社会を目指し、障がいのある方も地域の観光や街づくりにインパクトを与えていく重要なプレイヤーだと考えています。障がいがあってもクラフトビール事業を通じて町おこしの主役になりうる我々も楽しみな事業です。

臥龍醸造 GARYU BREWING のビールですが、今年の秋に免許取得ができれば醸造を開始し、冬にはリリースできたらと思います。ECサイト(garyu-brewing.com)も開設しますので、皆さま一度ご試飲くださいませ。

このように、社員のみならず楽しく働き、ともに汗を流し、みんなの笑顔に支えられながら走ってきました。これから力を入れたいのは、この大洲市で13年間培った事業と支援を、愛媛県の県庁所在地で四国一大きな都市、松山市にて展開していくことです。

昨年松山市内で共同生活援助ワンダフルライフを開設しました。今年秋には3棟目を開設します。次に、大洲の折箱工場を松山市近郊に開き、松山市中心部に就労事業所を開設し、そこから松山市での社員を支援したいと考えております。さらに全くの新分野ですが、障がい者アートも新たに支援したいと考えております。いい人・いい企業との出会いがあれば、是非実現させたいと思います。

最後に、社員には弊社で喜んで人生の生きがい求めていただき、また、自分の目標を作っていたきたいと思います。会社は会社の目標で「愛媛県内で一番喜んで仕事をもらえる会社に」することです。それには夢・たまごの社員が市場経済の中できちんと働ける仕組みを作り、アライの社員と同じような形で「自活」が出来るようにする。我々の考える雇用契約型の就労支援や一般就労のひとつの形でもあります。

人間の究極の幸せとは、ほめられ、必要とされ、役に立つこと。これらを働く職場から多く得られたとすれば、幸せは、職場内にたくさんあると考えます。

社員が夢・たまごに入社して本当に良かったなと思っていただけるように、今後も目標を決めて全員でがんばって行きたいと思います。夢・たまごは、これからも地域社会との結びつきを大切に、社員一人ひとりが地域の中で、かけがえのない人生を送れる様な支援活動を行いたいと思います。そして、障害をもつ人も、そうでない人もお互いに尊重しあい、助け合う、社会の実現を微力ながらも目指して行きますので、今後とも宜しくお願い致します。



地域における包括的支援体制の構築をめざして

～地域連携を考えて～

ふれいすBe内のカフェ「Cafe Be」は、ご利用者・職員の昼食やカフェタイムでの利用のほか、地域の様々なお客様にご来店頂いています。

コロナ禍の現在、ご利用は減っていますが、幼稚園児のママさんたちのコーヒータ임、近所の自治会役員さんの会合、講師を招いてワークショップを開いたり、様々なお客様が思い思いに過ごされています。

今回は、Cafe Beで週3日ほど日替わりランチをご利用いただいている常連のお客様であり、近隣の福祉施設の職員さんである阪田様にご寄稿いただきました。

ケアする人 される人

さか た よし ひろ
阪 田 吉 弘 さんより

Cafe Beでランチをお世話になっています。福祉施設に勤務し、昼食後の少しの時間休憩をさせて頂いています。障害者施設に隣接するお店、この場には多くの場面が存在しています。施設利用者・職員の食事、地域住民にオープンされたCafe、それから障害者施設の支援として接客職場体験学習、地域社会との連携、障害者福祉に関する理解と情報提供の拠点となるためのノーマライゼーション活動が実行されている現場ではないでしょうか。

ノーマライゼーションは1950年代末にデンマークで、地域社会で障害者が、障害のない人と同じような当たり前の生活条件の中で、個別ニーズに基づくサポートを受けながら、生き生きと自分らしく暮らせるように成果を求める理念です。

Cafe Be利用の皆さんは各々の目的を持って、

ゆったりとした落ち着いた雰囲気の中で食事をされています。施設利用者の食事介助や見守る職員、家族との連絡や面談の場、他の施設から外食支援、付き添い職員と楽しそうに気分転換を図られている様子、地域住民の方の食事会などを見てCafe Beの大切さを感じています。

ケアの基本は、相手を尊重してまず受け入れること、一人の人間をいろいろな角度から支える仕事、人が人に直接サービスを提供する仕事であると考えます。

ケアとは、食事や排泄の世話など、身体的な介護とか養育という意味で使われる場合と、気遣い、配慮など人と人が出合い、触れ合うところの心の働きのケアも含まれます。ケアはケアする、されるという、一方的な関わりでなく、ケアする人がケアされる人にもなりえます。

職員から「介護することで、利用者に私がケアされている」あるいは「障害のある子どもによって、私が成長させてもらった」などの意見が報告されています。この報告は、介護・養育を通して共に悩み考え、支えられ癒されたりしながら、お互いにケアし合っていることを意味していると考えます。

なかなか上手くいかないケースワーク、苦手な業務に対する苦痛などによって常に疲れた状態が続く、忙しい日々を追われ、誰もが自己のケアを忘れがちでバーンアウト（燃え尽き症候群）に陥ってしまうこともあります。

疲れた心と身体は、他の誰かに愚痴を言う、自分のことを理解してくれる相手の存在も必要ですが、誰かに頼っても回復させることは根本的な解決にならず、自分や身の回りに起こっている変化を、適切かつ冷静に判断する心の余裕が必要と考えます。

「自分ケア」は、気分転換や休息にとどまらず、その時間の中で自分自身を見つめ直し、趣味や社

会活動など、何らかの方法や環境を見つけだし行う中で、自尊の感情を高め自分に自信を持ち、自身を認めそれが自分自身をケアすることにつながると思います。

働きはじめた時よりも、今はずっと、人はひとつのモノサシで見られないことに気づき、人に対する見方が、深く広がっているという感じがあります。ありのままですべて自分が変わること、環境が変わっていくのではないのでしょうか。働く場にゴミがなくて、音楽や絵があるというのも大事ですが、そこにいる人が一番大きな空気を作ると思います。それが環境ではないのでしょうか。

ケアする人はケアされる人を苦境から助け出すことではなく、出来ない所を援助する。心に寄り添って他者と関わり、自分が介護や養育の仕事をするに、喜びや生きがいを感じる時、自分の強さを誇りにすることができると考えます。

 Cafe *Be* のご案内 

①カフェの様子



気持ちの良いテラス席もあります♪

②豊富なカフェメニュー



コーヒー、ラテ、デザート、ランチ等色々あります。

③感染対策に取り組んでいます



アクリル板とCO₂センサーも完備。

④いろいろな商品を販売中♪



コーヒー豆・粉はもちろん、手作り雑貨や LaLa のガレットも販売しています♪

地域で育む就労支援モデルを目指して



Dirise 代表 ^{てら}寺 ^{たに}谷 ^{たく}卓 ^や也 さんより

企業への障がい者雇用推進とbotanical works (ボタニカルワークス) というドライフラワー専門店の2つの事業を運営しております。

2013年にジョブジョイントおおさか様とご一緒に発達障がいのある大学生へインターンシップの機会を提供するプログラム開発をきっかけに障がいのある方への就労支援に携わるようになりました。もともと大学生に対してインターンシップの機会提供を専門に行っていたので、対象者が変わっただけでしたがこの変化は私にとって、とても大きな変化となりました。これまでの経験やノウハウが通用しなかった大学生と共通する課題がみえたからです。この知識と経験があれば当時対応に悩んでいた学生へ違ったアプローチができていたのではないかと、そんな風に考えるようになりました。この気づきから、中小企業を中心に発達障がいの理解促進、社内で戦力として迎え入れる雇用推進の活動をするようになりました。ただし、自分で障がい者雇用の経験がないなかで他社へ雇用推進することへの違和感は年々大きくもなってきました。そして2016年、独立し自分で雇用する基盤を作ろうと考えました。これまでの雇用推進の活動を継続しながら、雇用の場を作るための事業としてドライフラワーの販売事業を展開してきました。おかげさまで2021年3月に高槻市内に店舗をオープンさせることができました。5年かけてよう

やくスタートラインに立つことができました。ここで発達障がいのある方の雇用を拡大していきたいと考えています。

新しく店舗ができ、これまで以上にジョブジョイントおおさか様にはお世話になっております。実習の機会をコーディネートしていただくことで社内の障害理解の促進や環境整備などが進みました。オペレーションの見直しや品質管理などにも新たな気づきを与えていただき、実習の受入は雇用環境を整えるうえで非常に有効な手段であると感じています。障がいのある方にとってもその実習で経験を積むことや課題に気づくことなど就職活動のお役に立てていると知り、もっと多くの企業に知っていただきたいと思っています。

今後の展開として、自社での雇用実現だけでなく地域の事業所様とも、もっと連携を深めていければと考えています。既存の業務を委託するような連携や、生花を作るところから一緒にしたり、ドライフラワー作りなども将来的には実現できたらと思っています。事業活動を通して地域の方々とつながり、障がいのある方々のやりがいにつながるような働く場をつくること、そんな価値ある活動ができれば嬉しいなと思っています。まだまだ小さなお店ですが、障がい者雇用の成功事例として発信できるようなモデルケースを作っていきたいと思っています。

スマートフォンを使った情報共有と分析

～ ICT化による、タイムリーな記録と情報共有 ～



レジデンスなさはら サービス管理責任者

社会福祉士・介護福祉士・精神保健福祉士 いなおか 伊名岡 ひろし 宏

レジデンスなさはらでは、情報共有に関してさまざまな課題がありました。今回の取り組みをはじめたきっかけは、平成30年の大阪府北部地震でした。震災時、携帯電話（ガラケー）が通じず混乱が広まる中、スマートフォンのチャットアプリは途切れることなく繋がり、混乱を最小限にとどめることができた経緯があります。その後、有事の際でも繋がる通信手段として、ガラケーではなく、スマートフォンを導入していくことを進めていきました。

■ 従来の状態と課題

課題①：引き継ぎ書が書面であり、管理者に報告する際コピーを取る必要

- (1) コピーを取ることでコストがかかる。
- (2) コピーを取ることで個人情報が増え、管理に手間が増加。
- (3) 管理者が物理的にコピーを観るしか方法がないので、タイムラグが発生。

課題②：緊急時に電話で連絡しても音声だけでは具体的なことがわかりにくい

課題③：記録と分析

- (1) 書面での記録であれば、記録用紙を取りに行くのが手間でした。特にてんかん等の突発的に記録が必要なものは、記録用紙を取りに行くこともできず、結果として、時間が経ってからの記録となってしまうことがありました。
- (2) 記録をとっても分析に知識、技術、時間を要し手間が多くなる。
- (3) てんかん発作の情報を家族やチーム、上長、看護師と共有するために記録をコピーして、回覧するのに手間とコストがかかり、タイムリーな情報共有が難しい。

課題④：新型コロナウイルス対策

書面でのやり取りが多く、対面での情報共有が多くなりがちなので、接触回数も多く、感染症対策としては不十分。

■ 解決方法と結果

スマートフォンを導入し、各課題に対して以下の取り組みを実施。

課題①に関しては、書面を写真で撮り、画像で共有・報告を実施。

その結果、引き継ぎ書を画像で送るので、コピーが不要となり、用紙代、コピー代のコストカット（年間で3,700枚以上）となりました。また、引き継ぎ書は写真を撮影し、送付するだけなので約30秒ほどで引き継ぎを行うことができました。また、ネットチャットで共有するため、管理者がその場にいらなくても引き継ぎを確認することができました。

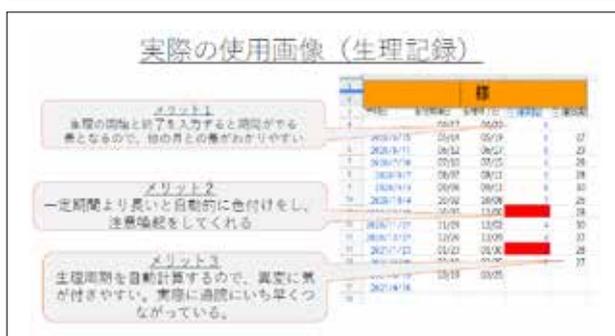
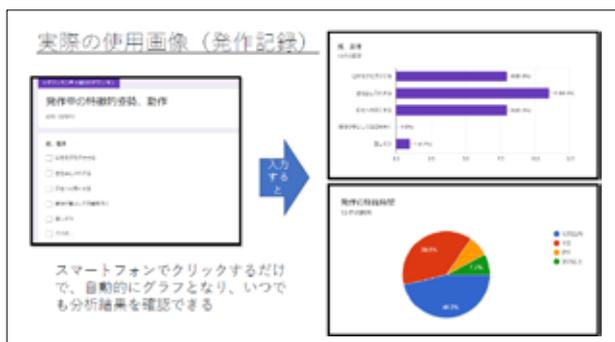
課題②に関してはチャットアプリを活用し、通話だけでなく画像、動画での報連相を行うことができるようになりました。それによって、情報がより具体的にわかりやすくなりました。導入後にアンケートを実施し、31名の職員中18名から回答があり、そ

の内12名が、スマートフォンを使った情報共有により課題②が改善したと回答がありました。



課題③に関しては、スマートフォンにすることで、どこでも記録が取れるようになりました。またアプリを使用することで、入力すると自動的に統計、分析、傾向が出力されます。

その結果、スマートフォンを常に携帯しているので、その場で即座に記録を取ることができ、曖昧な記録も減りました。また、動画撮影もでき、その動画を医師に直接みていただくなど、書面より精度が高く、効果的かつ効率的な記録をとることができています。分析は、職員がてんかんや生理用の記録フォームを独自につくり、状況を入力するだけで、記録、統計、分析、予測が瞬時にできるようになりました。生理記録では、一目で経過がわかり、いち早い婦人科通院につながっています。記録にかかる時間は変わらないのですが、分析に30~60分を要していたのが、最速で3分で完了しています。



記録フォームを予め共有化しているため、記録をしているときに、登録している閲覧者に通知がいき、その場で記録を確認することができます。それにより、2~3日かかっていたものが、最短で発信1分後には関係者への情報周知ができるようになりました。

課題④に関しては、スマートフォンのアプリでビデオ通話を行うことで、書面でのやり取りが減り、非接触でのコミュニケーションが増えました。研修や会議もそのシステムを取り入れ実施しています。

■ その他の効果

- インターネット上でのやり取りとなるため、個人情報に留意することが増え、インシヤルトークなどが実施されるようになりました。
- ビデオ通話を行うことで、非接触でのコミュニケーションが増え、年度後期の集合での研修や会議はなくし、密を防ぎ、新型コロナウイルス対策が実施できています。
- 事業所内 Wi-Fi (ワイファイ) と Web 電話を利用することで、ランニングコストが月々3,540円、年間42,480円も節約できました。また、アプリなどの使用料はGoogleアカウントを使用し、独自の記録フォームを作成したため0円となりました。スマートフォンを導入した結果、実質的にコストが下がり、効率もあがったこととなります。

■ 最後に

今回のスマートフォン導入は、メリットが大きいと感じます。しかし、ICTは、導入することが目的ではなく、どれだけ職場での効率化を図れるかが大切です。また個人情報等の課題もあります。現場職員からは、次なるアイデアも出てきており、今後も事業所でメリットとリスクマネジメントを考えながら推進させていけたらと感じています。



コロナ禍における法人PR動画作成による採用活動の強化

■ 動画作成の経緯

新型コロナウイルスにより生活のスタイルが変わる中、就職フェアなどの就職活動イベントについても形が変わってきています。福祉業界だけを見ても、多くの就職活動イベントが従来型の対面式の合同説明会から、ビデオ通話アプリなどを使用したオンラインのブース訪問という形に変わりました。その中で、就職活動イベントの当日までに法人のPR動画などを見て、就活生が事前に訪問先を決められるイベントもありました。

当法人が昨年度参加したオンライン就職活動イベントにも、上記のような学生が紹介動画を見てからブースに訪問するイベントが複数ありました。そのためコロナ禍の採用活動を成功させるためには、法人の魅力を動画で発信することが必要になります。つまり、魅力的な法人である印象を与えるPR動画の作成が求められていました。採用担当者から依頼を受け、法人のPR動画を作成することになりましたが、経緯としては、以前大学の授業で使用するために事業所紹介動画を作成したことがあったので、その経験から再びPR動画の作成を依頼したとのことでした。

■ 経過

作成にあたって、まず採用担当から従来の対面式就職活動イベントで行われていた、全出展法人が法人の良さをアピールするための「1分間リレートーク」の原稿をいただきました。その原稿には法人の魅力や情報がまとめられていたものでしたの

地域支援部ジョブサイトよど

支援員・社会福祉士 ^{おけ} ^{たに} ^{こう} ^{すけ}
桶 谷 幸 祐

で、それを動画で使用しやすいように改訂し、動画の台本としました。1~2分の短時間で動画をまとめるためには言葉数を減らす必要がありますが、元々の原稿で伝えたいメッセージを損なわないようにすること、また分かりやすい表現にすることに、特に注力しました。撮影の際には、私が所属する事業所の地域支援部よどの職員に協力いただき、動画の出演をお願いしました。撮影者も出演者も慣れない中、ナレーション撮りやカメラに向かって話すなど、手探りで進めていきました。

撮影後の編集も手探りで進めていきましたが、1人で行ったため、思い描いた映像を形にするために、かなりの労力と時間がかかりました。

作成した動画は1年に計4本で、就職活動イベントごとに依頼された動画の長さに応じて作成しました。内訳は30秒のPR動画を1本、1分のPR動画を1本、1分動画の情報更新版を1本、2分の動画を1本です。



令和2年4月の動画

情報更新版については、既に制作した1分動画のナレーションを再録し、内容をアップデートしたものを制作しました。法人の最新情報を載せることが常に必要になるので、結果の出た動画でも単純に使いまわさず、継続してブラッシュアップする必要性を感じました。

■ 結果

作成した動画は6回の就職活動イベントで使用していただき、どれも概ね好評をいただきました。特に4月に行われた就職活動イベントでは当法人がブース訪問者数1位（28名：内応募者5人・採用者3人）、印象順位3位を獲得しました。5月の就職活動イベントではブース訪問者数2位（23名：内応募者4人・採用者2人）、印象順位1位を獲得しました。2月の就職活動イベントでは事後アンケートで「ブース型説明会で一番印象に残った法人」最多得票数を獲得しました。

4月12日、5月17日の採用イベント					
●4月12日@大阪					
順位	法人名	事業分野	規模	立地	印象順位
1	北摂杉の子会	障害	中	高槻市	3
2		障害メイン複合	大	京都・大阪	7
3		複合	大	大阪市	4
4		障害・児童	小	大阪	1
5		複合	中	京都北部	9
●5月17日@大阪					
順位	法人名	事業分野	規模	立地	印象順位
1		障害メイン複合	大	京都・大阪	4
2	北摂杉の子会	障害	中	高槻市	1
3		障害	小	河内長野	6
4		障害	小	大阪市	11
5		障害	中	岡山	2

学生のアンケート結果

この結果は、各イベントで活躍した採用担当や参加職員、当法人のそもそもの魅力も大きく影響していますが、学生さんのアンケートでも「事前の紹介動画を見てブース訪問を決めた」と回答した方が多いことが分かっており、今回作成したPR動画もこの結果の一助になっていることと思っています。また素人の作成した動画ですが、外部に発注することなく制作したことでコストを大幅に減らすことができ、その上で結果につながったので、費用対効果も大きかったといえるでしょう。

■ 今後の課題

今回の動画は前述の通り外部に発注することなく制作したので、コストがほぼかかっていません。一方で普段生活支援を行っている職員が制作したので、普段の業務に加えて動画撮影や編集の時間が必要になり、業務量の増加も見られました。今後も同じような動画の制作を続けていくには難しい状況であるかもしれません。また事業所の職員が短時間で制作したもので、出演者や映像資料に偏りがあり、映像としては法人全体の様子を紹介しきれていない部分もあるのではと感じています。

新型コロナウイルスは収束の目途が立たず、今年度も就職活動に与える影響は続くと思われます。また新型コロナウイルスが収束後も、PR動画を見て法人の情報を発信していく方法は、法人にとっては正しい情報やアピールポイントを明確に伝えられる点でメリットがあり、就活生にとっても法人の雰囲気や大切にしていることを簡単に知ることができるというメリットがあります。さらに就職活動以外でも、ご利用者の対応マニュアルや各種研修などの人材育成、職員インタビューや事業所の1日を動画投稿サイトで発信するなどの情報発信、研修のオンデマンド配信での販売など、動画を使用することでできることは多岐に渡ります。

株式会社Lean On Me様の協力で、法人のオンライン研修プログラムが充実してきていることや、今回の動画制作が評価を受けたことは、法人にとって動画を使った戦略が、今後も重要であることの表れだと考えています。そのため法人内でも動画がより制作、利用しやすい環境を整えることは、今後の課題として挙げられると思います。課題への取り組みとして、法人内に広報委員会を設置して、法人内で動画を制作するチームを作ることや、外部の企業などに動画の制作に関して連携するなど、様々な取り組みができればと考えています。



杉の子 いいね!

☆レッツ☆
クリエイティブ
アート!

当法人のご利用者には、様々な特技をお持ちの方や表現活動（絵画・詞・陶芸等）を行っている方がたくさんおられます。このコーナーでは、そういった活動を紹介しています。たくさんの読者に「いいね!」「共感した!」という想いを届けたいと考えています。

ジョブサイトよど

日中の余暇プログラムで創作活動や運動クラブをしているご利用者さまをご紹介します☆



丸いシールが鱗です! 鯉のぼり作り



ジョブサイトよど5階では毎月季節のイベントに合わせて、創作活動の時間に様々な作品を作っています。画用紙で作った鯉に丸いシールを貼って、鱗を表現されているIさまのご様子です。沢山の色のシールを使って、カラフルな鯉のぼりが完成しました。

毎日運動しています☆ブリッジ得意です



ジョブサイトよど2階のOさまは毎日午前と午後1回ずつ、運動クラブの時間に取り組まれています。ストレッチから始まり、腹筋や背筋など筋力トレーニングもしています。様々な工程の中でもブリッジが特技で「ブリッジします!」と仰り、毎日頑張っているらしいです。

掲示板コーナー

(令和3年3月から令和3年5月まで)

法人事業部 掲示板

3月	行 事
1日	医療連携推進室会議
2・24日	総務管理会議
4日	FUKUSHI Meets オンライン採用説明会
5日	第8回新人研修 全体のまとめと今後の支援について
5・12・26日	運営会議
8・25日	経営会議
13・20・27日	法人採用説明会
14日	大阪府社会福祉協議会 オンライン採用説明会
15日~4月16日	法人採用施設見学会
29日	第129回理事会 第1号議案 評議員候補推薦の件 第2号議案 法人組織再編の件 第3号議案 部長人事の件 第4号議案 諸規則、規程類の改正の件 第5号議案 令和3年度 事業計画(案)の件 第6号議案 令和3年度 予算(案)の件 第7号議案 定時評議員会開催の件 第8号議案 理事長職務執行状況報告の件

4月	行 事
2日	医療連携推進室会議
3日	リクナビ合同採用説明会

4月	行 事
7日	法人事業部管理会議
5・19日	経営会議
9・16・23日	運営会議
17日	法人研修 オンライン開催 年度方針について理事長と職員対談・資格取得表彰・新入職員紹介・ICT委員会研修
28・30日	採用一次面接

5月	行 事
7日	医療連携推進室会議
12日	法人事業部管理会議
13日	二次面接
10・24日	経営会議
14・21・28日	運営会議
31日	第130回理事会 第1号議案 理事・監事候補者推薦の件 第2号議案 評議員選任・解任委員選任の件 第3号議案 諸規則、規程類の改正の件 第4号議案 令和2年度 事業報告承認の件 第5号議案 令和2年度 決算承認の件 第6号議案 令和2年度 監事監査報告の件 第7号議案 理事長職務執行状況報告の件

(河辺 記)

法人採用説明会



法人採用施設見学会



新入職員 紹介

～未来のホープ～



川村萌華
(かわむらももか)です。
毎日楽しく
仕事をしています♪
これからも
頑張ります!



会田新之介
(あいだしんのすけ)です。
利用者さんの笑顔が
たくさん見れるよう、
明るく元気に
頑張ります!



新たな チャレンジ!

～ふれっとなさはら～



トレッキングポール活動に
参加しました。

レッツ パーティー☆

～ふれっと～



クレープを美味しく
いただきました。



コロナ渦のため、室内活動をより充実させました。

(池田 記)

ひむろのはたけ
HIMURO FARM
春野菜収穫

昨年の秋から冬にかけて種まきした野菜の収穫時期がやってきました。慣れないマスクでの作業も頑張りました。昨年にくらべて収穫数が少なかったですが美味しい野菜が獲れました。



スナップエンドウ

ひとふさひとふさ丁寧に収穫しました。



ミニかぶら

初めて作ったミニカブも綺麗にまあるく育ちました。



赤たまねぎ

赤玉ねぎは今年も大きく育ちました。本当に美味しい。



新たまねぎ

ひむろの施設内を練り歩き、スタッフに販売しました。



新たまねぎ 1個 80円



にんにく

にんにくの収穫は根が深く大変でした。



こまつな

葉物野菜は虫との戦いです。虫食いは美味しい証。



じゃがいも

じゃがいもを傷つけないように優しく掘りました。



アクトおおさか Topics!!

【公開講座(支援者対象基礎)のご案内】

今年度、アクトおおさかでは年3回の公開講座を予定しています。

開催方法につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況を鑑み、昨年度に引き続き、WEBセミナーでの開催となりました。第1回目の開催が決定しましたので、ご案内いたします。

第1回は支援者対象の基礎講座として、医療法人サヂカム会 三国丘病院院長の河口剛先生に「発達障がいの理解と対応 ～ライフステージごとの症例を通して～」というテーマでご講演いただきます。発達障がいに関する基礎的な理解について、症例を通して分かりやすくお話しいただきます。

なお、今回の公開講座は支援者の方が対象になります。府民の方が対象になる公開講座は秋頃に開催する予定です。決定次第、ご案内いたします。

※申し込みについて

WEBでの申し込みになります。右のQRコードから申し込みが出来ます。



<https://forms.gle/KKj8p7XUfXUT8Zws6>

支援者対象(基礎)

令和3年度 大阪府発達障がい者支援センターアクトおおさか 主催公開講座

発達障がいの理解と対応

～ライフステージごとの症例を通して～

三国丘病院院長の河口剛先生にこれまでの臨床経験に基づく具体的な症例を挙げていただきながら、発達障がいの特性や対応について学ぶ講座です。発達障がいのある方の支援に携わる方が対象となります。

講師 河口剛先生
医療法人サヂカム会 三国丘病院 院長

対象 支援者、行政、教育関係者など(定員500名)

日時 2021年8月18日(水) 14:00～16:00

方式 Zoomを使ったWebセミナー

参加費
無料

● 申込みにつきましては、Web申込みのみになります

● システムの管理上、同じメールアドレスを用いて複数名が申し込みすることはできません

● 初めてZoomを利用される場合には、アプリの事前インストールが必要になります

● 当日はインターネットへの接続と音声出力が可能なPC、スマホ等をご用意いただき、受講して下さい

● 迷惑メール防止のため受信設定をしている場合は、ドメイン設定を解除、もしくは変更してください

● 申込完了メールが届かない場合はお問い合わせください

申し込みURL:<https://forms.gle/KKj8p7XUfXUT8Zws6>

① お申し込み

② 申込み完了メールの受信

※お申込み後、すぐに届きます

③ 招待URLメールの受信

※開催日の数日前に予定しております

④ 受講

お問い合わせ

大阪府発達障がい者支援センターアクトおおさか
担当: 藤田、山根 ☎: 06-6966-1313 📠: 06-6966-1531
住所: 大阪府中央区本町1-2-13 谷型ほんらいビル10階

今年度入職した新しいスタッフです!!

左: 大江さん 右: 奥野さん



掲載している写真は、4月2日に世界自閉症啓発デーの取り組みの一環として、大阪城をブルーライトアップするための作業で撮影したものです。

児童発達支援部

a n



スケジュールで次の予定を確認



レンジでホットケーキあたためよう

a z



スタッフと一緒に剣を作りました!
雷の呼吸! 壱ノ型!!



どんなピザが作りたいか、
友だちと一緒に考えました!!
うまい棒も入れてみたよ♪



作り方を見て、自分たちで頑張って
ピザを作りました! おいしくなあれ♪

Link

神経衰弱



手形に手を置いて上手に待てるよ



同じ電車のカードをいっぱい取れたよ



北河内圏域 支援者向け研修講座

will



お皿洗い お手伝い



お皿洗い



グループ療育 謎解きゲーム

あゆみ



①お誕生日会
「花車に乗って皆にお祝いしてもらったよ!」



③電車ごっこ楽しいね♪



②園庭で巧技台遊び
「ジャンプ!」

(薬師寺 記)

ジョブサイトよど/ジェイ・ブランチよど掲示板

ジョブサイトよど



ティラミス作り☆



餃子を作って食べました!



ありがとうございました。お元気で!



毎日水やりをしています



ソーシャルディスタンス・みんなで体操♪



厨房作業いつも頑張っています!

ジェイ・ブランチよど

～草抜きをしました～



「暑い中頑張りました!」



「たくさん抜きました」

～施設外就労 津田紙工～



「1日に2000個の箱をみんなで組み立てます!」

(鎌田 記)

ふれいす Be 掲示板



Cafe *Be* へようこそ



ふれいす Be 内のカフェ「Cafe Be」でのご利用者の様子を、皆様にお知らせします。
感染対策をとりながら営業しておりますので、機会があれば是非ご利用ください。

Beご利用者のカフェタイム

～ご注文からお会計まで～



Beご利用者も
カフェのお仕事でご活躍されています



フェイスブック



QR コード



インスタグラム



(松本 記)

ジョブジョイント (JJ) おおさか・ジョブジョイントおおさか -たかつきランチ- 掲示板

3月	行	事
6日	働くチカラPROJECT 就活のハジメ# 5、就活のススム# 7	
10日	企業向けセミナー (2回目) オンライン開催	
17日	無料相談会 (企業向けセミナー) オンライン開催	
20日	ジョブジョイントおおさか実践報告会	
24日	企業向けセミナー (3回目) オンライン開催	
27日	土曜クラブ/シュミラボ (OB会)	
3/29~4/9	実習 (食品製造の企業、清掃)	
31日	働くチカラPROJECT 春インターンシップ報告会	

4月	行	事
8日	実習 (介護施設、介護補助)	
12~16日	実習 (化粧品等販売の企業、軽作業)	
12~22日	実習 (電気機械器具等の製造販売企業、製造補助)	
20~21日	実習 (フォトグラファー等の個人事業主、事務職)	
21~28日	実習 (建物管理に関する総合的なマネジメント企業、事務職)	

5月	行	事
4/28~5/11	実習 (寝具製造業の企業、軽作業)	
1日	土曜クラブ	
13日	2020年度働くチカラPROJECT 実践報告会 (WEB配信)	
17~21日	実習 (美容マネジメント事業の企業、事務職)	
22日	土曜クラブ/シュミラボ (OB会)	
28日	おもしろ専門講座 (web制作・ホームページ作成)	

(本部 記)

ジョブジョイントおおさか 実践報告会

3月に第3回ジョブジョイントおおさか実践報告会を開催しました。『地域医療と発達障がい』というテーマで有希クリニックの鬼頭先生にご講演をいただき、第二部の実践報告では自立訓練の取組、就職先企業の取組2事例について報告させていただきました。今回は、会場でのリアル参加とZoomを使ったweb参加のハイブリット式での開催となりましたが、70名近い方にご参加いただき大変感謝しております。ご参加いただいた皆さま、誠にありがとうございました。



実習 (城野寝具株式会社)

コロナ禍の中、実習を受け入れていただける企業様も少しずつ増えてきています。今回の実習では、ギフト商品の梱包や発送業務などを体験させていただきました。



おもしろ専門講座

5月に、おもしろ専門講座を開催しました。今回は、M-eights代表の小林さんをお招きし、web制作やホームページ作成の仕事について教えていただきました。また、講座の後半はご利用者の方がホームページ作成の一部を体験されました。「楽しかった」「web制作の仕事に興味を持った」という感想が多く、おもしろ専門講座という名前にピッタリな時間になったように思います。





繁忙期を無事に終え、
今年もおつかれさま会を実施しました♪

今年はコロナで
食事はできませんでしたが、
みんなで出しものなどをして
楽しみました!



毎年恒例の春の植栽作業!



高槻市役所の
花壇の花の植え替えを
毎年しています♪
今年も暑い中みんなで
協力して行いました!

LaLa-chocolat の夏の新品ができました♪



夏にぴったりの
限定新商品!
冷たいゼリードリンクの「ジュレレ」と
マカロンにアイスクリームをサンドした
「マカロンムースグラッセ」が新登場♪
お店にお越しの際は、
ぜひお試しください!



萩の杜家族会 掲示板

3月	行	事
	コロナ禍のため、イオン黄色いレシートキャンペーンは関連店での買い物協力	
15日	家族会会長会（現代劇場）	
25日	サークル萩（今城塚公民館）	
	安全対策委員会は延期	
4月	行	事
	コロナまん延防止特別措置法発令中のため、以下の定例行事は中止 ・サークル萩 ・イオン黄色いレシートキャンペーン 令和2年度はイオン関連のお店での買い物協力のみであったため、20,500円の寄付を受けました。	
5月	行	事
	緊急事態宣言のため、定例行事は中止	
	令和3年度定期総会を開催 今年度は利用者の高齢化に対応出来る支援活動を実現するため、新たにグループホームを開設する議案を準備して来ました。 緊急事態宣言が発令され、誠に残念ながら書面による表決と致しました。	
7日	日 時 5月7日（木） 10時～12時 場 所 法人本部 4F 403号室 参加者 役員：会長、事務局、会計、3人 集計責任者（議長）：1名、 立会人：会計監査役と会員代表1名 評決参加者 45名 欠席者 11名 ・1～5号議案 議決票集計結果の確認と決定 ・アンケート内容確認と検討	
17日	後援会定例役員会（法人本部とZoom） 家族会会長会（法人本部）	

（中村・飯塚 記）



令和3年3月25日

コロナが少し落ち着いた3月、久しぶりにサークル萩に11名のお母さん達が集まりました。
手も口もしっかり動かし、心をこめて（大型座椅子、小型のもの）つくりました。

エコクラフト紙の作品

荷物をしぼるヒモで編んでいます。
ボランティアの方の作品です。
どれも可愛いですね。
ご協力ありがとうございます。



令和3年5月7日

家族会の総会を法人本部で行いました。
いつかコロナが収束し、いつものように会員皆さんが集まれる日が1日も早く訪れますように祈るばかりです。

ジョブサイトひむろ家族会 掲示板

3 月	行	事
10日		第6回役員会（高槻現代劇場206号）定期総会資料準備確認
15日		家族会会長会（高槻現代劇場201号）東会長出席
4 月	行	事
2日	会計監査（法人本部会議室）	会計監査報告書作成
9日	第7回役員会（法人本部会議室）	定期総会議案書&議決票作成・配布
19日	経営協議会（法人本部会議室）	東会長（Zoomにて）出席
29日		定期総会議決票・集計確認（ジョブサイトひむろ会議室） <集計結果> 第1号議案 令和2年度 行事活動報告 第2号議案 令和2年度 会計報告及び会計監査報告 第3号議案 令和3年度 行事計画の件 第4号議案 令和3年度 予算計画の件 第5号議案 令和3年度 役員及び会計監査・参与選任の件 以上の議案すべて賛成46票（未提出6票）にて承認されたことを確認 <令和3年度 役員> 会 長 東 敬司 副会長 加藤 浩・新田 順子 会 計 佐藤 美穂・戸田 恵子 事務局 升本 千絵・福本 美紀（新任）・古山 陽子（新任）・岡 ゆかり（新任） 会計監査 山田 英生 参 与 平野 貴久・森田 耕平
5 月	行	事
12日		第8回役員会中止（緊急事態宣言延長の為）
17日		家族会会長会中止（緊急事態宣言延長の為）

（升本 記）

ジョブサイトよど家族会 & ジェイ・ブランチよど家族会 掲示板

3 月	行	事
15日		家族会会長会（高槻現代劇場201号）（出席者：永井）
16日		3月定例会（淀川区民センター） 「法人事業計画と就労継続支援B型事業について」 法人：下部長、原田副部長 出席：ジョブサイトよど家族会（出席者：12名） ジェイ・ブランチよど家族会（出席者：5名）
16日		ジョブサイトよどのGHを検討する会（淀川区民センター） 法人：下部長、原田副部長 出席：第1期GH（レジデンスよど 三津屋北ホーム）：10家族
4 月	行	事
3日		ジョブサイトよど家族会、ジェイ・ブランチよど家族会 合同役員会（ジョブサイトよど1階）
13日		ジョブサイトよどのGHを検討する会の総会（淀川区民センター） 法人：下部長、原田副部長、佐々木理事、平野理事、倉窪スタッフ 出席：第1期GH：7家族（欠席3家族）、第2期GH：7家族
27日		ジョブサイトよど家族会、ジェイ・ブランチよど家族会 合同総会（JEC日本研修センター十三） 法人来賓：松上理事長、佐々木理事、下部長、原田副部長 出席：ジョブサイトよど家族会（出席者：6名） ジェイ・ブランチよど家族会（出席者：2名）

5月	行	事
17日	北摂杉の子会後援会 定例役員会（本部もしくはzoom） 書面提出：永井、玉木	
	家族会会長会（高槻現代劇場集会室）（開催中止）	
29日	ジョブサイトよど家族会、ジェイ・ブランチよど家族会	合同役員会（ジョブサイトよど1階）

（永井 記）

ぶれいすBe家族会 掲示板

3月	行	事
11日	役員会（カフェBe）参加者11名 審議報告事項 ・第12期定期総会の議案の策定 今年度も文書による議決 平野理事より自粛期間のコロナの状況や抗原検査についての報告	
	家族会行事中止	

4月	行	事
9日	役員会（カフェBe）参加者11名 総会準備のための作業 審議報告事項 ・第12期定期総会議案書の議決票開票作業 ・第12期定期総会「お礼と報告」文書の確定	
10日	第12期定期総会（カフェBe：13時～13時30分） 会員総数54家族、期日までに議決票を届けられた家族45＝総会は成立 参加者7名（新旧役員5名、議長、議決票集計立会人・各1名） 審議事項 ・2020年度活動実績（賛成44） ・2020年度収支・会計監査報告（賛成44） ・2021年度役員・会計監査・参与選出（賛成44） ・2021年度活動計画案（賛成44） ・2021年度予算計画案（賛成44） 白紙1名 第1号議案から第5号議案まで、すべて承認	
	以降役員会はコロナの状況により判断	
	以降家族会行事はコロナの状況により判断	

5月	行	事
	コロナ禍により役員会休止	
	コロナ禍により家族会行事休止	

（大門 記）

自閉症スペクトラム児・者を支援する親の会 オアシス 掲示板

3月	行	事
1日	オアシス役員会 アーリーアーク405号	
14日	JDDnet大阪 エリア会議 場所：ドーンセンター 会長参加	
4月	行	事
2日	世界自閉症啓発デー ブルーライトアップ 協力	
3日	啓発ウォーキングへの協力 大阪自閉スペクトラム症協会主催	
4日	発達障害啓発イベントJDDnet大阪企画「多様な働き方への挑戦 ～テレワークの可能性～」 「障害者雇用の現状～発達障害のある人を中心に～」 真銅 申一 氏（厚生労働省大阪労働局 職業対策課 課長補佐） 「コロナ禍における企業の取組～テレワークの活用～」 奥脇 学 氏（有限会社 奥進システム 代表取締役） 場所：ドーンセンター 参加者 24名 オアシスはJDDnetに所属しています	
5日	オアシス役員会 アーリーアーク405号及びグループ通話にて	
8日	オンライン開催 発達障がい講演会 世界自閉症啓発デー in OSAKA 2021 「全ての子どもたちの発達を支える仕組みづくり ～多様性を認め支え合う社会へ～」 和久田 学 氏（大阪大学大学院連合小児発達科学研究科 特任講師） 「初めて発達障がいの学生・就労者にかかわっていく上での基礎知識」 西井 重超 氏（はたらく人・学生のメンタルクリニック院長） 会員MLに案内を配信	
14日	岩手大学大学院生による 「発達的な特性のある子どもたちを養育する保護者の子育ての取り組み方」へのウェブアンケートへの協力 会員MLに配信	
4/16～5/19	アール・ブリュット展 作品展示協力 大阪自閉スペクトラム症協会主催 場所：大阪市立中央図書館1階エントランス・ホールギャラリー	
5月	行	事
31日	オアシス総会 書面による議決書を提出していただきました。 ◇会員総数44名、議決書 19通、会則20条による総会開催要件を満たしているとして総会成立致しました ◇オアシス令和2年度事業報告、決算報告・監査報告・令和3年度役員・監事・顧問選任、令和3年度事業計画案、予算案、すべての議案について承認	

（福田 記）



世界自閉症啓発デー JDDnet大阪企画啓発講演会



北摂杉の子会 後援会 掲示板



本会の活動に対して多くの方々や企業、団体、また法人家族会の皆様のご支援を頂き、誠にありがとうございます。今後ともより一層のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

資金集めの方法などを話し合った
・法人各施設、事業所の取引業者様に後援会への入会をお願いした

<報告事項>

I 会員数の動態と資金について

	個人会員数	納入率	団体会員数	納入率	寄付
3月	478	(65%)	33	(88%)	1
4月	477	(5%)	33	(0%)	0
5月	484	(16%)	34	(15%)	10

5月末現在の増減・累計

個人：7名 団体：1 寄付：10名
資金 会費：310,000円 寄付：67,000円
合計：377,000円

II 前年度は会費、寄付金合わせまして1,638,000円の資金を頂戴いたしました。
今年度5月末までに会費、寄付金合わせまして377,000円の資金を頂戴いたしました。
ご支援、ご協力に感謝申し上げます。

III 定例役員会を開催し下記の案件について確認。
(議事録抜粋)
日時) 2021年5月17日(月)
参加者) 役員12名全員、相談役2名中2名が出席

1. 2020年度の活動

- 1) 会員数
個人会員：478名、団体会員：33団体、
合計：511名/団体
- 2) 後援会費及び寄付収入
後援会費：1,328,000円、寄付：310,000円、
合計：1,638,000円
- 3) 経緯
 - ・法人への寄付
2020年11月に140万円(AEDを3事業所に設置および感染防止備品購入に充当)
 - ・セキスイハイム住宅紹介制度：2020度は実績なし
 - ・定例役員会(2020年5月)に加えて臨時役員会を3回開催し(2020年8月、2020年11月、2021年2月)、

2. 2020年度の収支と会計監査報告

- 1) 収入
前期繰越金：1,559,483円、寄付金：310,000円、
後援会費：1,328,000円、受取利息：14円、
収入合計：1,638,014円
- 2) 支出
事務費：0円、通信費：61,841円、雑費：44,488円、
その他：7,270円、法人への寄付：1,400,000円、
支出合計：1,513,599円
- 3) 次期繰越金
1,683,898円(2021年3月31日現在)

3. 2021年度の活動計画

- 1) 法人への寄付
150万円を寄付。用途は法人で検討中。
- 2) 個人会員、団体会員への会費納入依頼
- 3) 新規会員の加入お願い
- 4) 会員特典
後援会への加入促進を目的にララシヨコラとのコラボを企画
- 5) セキスイハイム住宅紹介制度
今年度も継続する(後援会会員が住宅を建てる人をセキスイハイムに紹介すると、成約者は建物本体価格の3%割引、また後援会に50万円、紹介者にも10万円が支払われます。連絡先は法人本部：佐々木寛昭 法人事業部長)

<その他のご報告>

2021年度以降の後援会役員は、次のとおりです

会長：沖本卓郎
幹事：東敬司、大門陽子、玉木一彦、永井昌明、
福田啓子、本田英世、松岡洋市、今村一二三、
中村節史
会計：和田光子
事務局長：佐々木寛昭(以上、役員)
監査：河坂昌利
相談役：植松芳哲、松上利男

(沖本 記)

寄付と後援会入会のお願い

社会福祉法人「北摂杉の子会」後援会の趣旨に賛同され、ご支援して下さる方々の寄付及び後援会への入会をお願い申し上げます。寄付金と後援会費は法人を支援するための資金とさせていただきます。
お振込みは右記口座まで。
皆様のご支援とご協力をよろしくお願い致します。

記

1. 寄付金(注)
2. 個人会員 年間一口 2,000円
3. 団体会員 年間一口 10,000円

郵便振込口座 北摂杉の子会
00920-8-90859

(注) 任意団体である後援会の領収書では確定申告の際に寄付金控除を受けることは出来ませんので、
寄付金控除の出来る領収書をご希望の方は法人の下記口座にお振込み願います。

銀行名：三菱UFJ銀行 支店名 高槻支店 口座名：社会福祉法人北摂杉の子会
口座番号：5085555

～ 皆様の温かいご支援に 感謝いたします ～



- 法人へのご寄附に感謝いたします。(令和3年3月1日～令和3年5月31日)
久保いずみ 蛭 豊 植松芳哲 磯田真理 八里さだ 辻 薫 妹尾直久 ヤナギザワ ヨシコ
伊丹産業 株式会社 自閉症スペクトラム児・者を支援する親の会 オアシス
- 後援会入会と会費納入に感謝いたします。(令和3年3月1日～令和3年5月31日)
白倉俊雄 畑地福子 岡大緑 田中博子 川合定雄 西川正善 戸田純子 本田成美 松岡洋市 北村久美子
飯塚雅代 萬代正人 佐々木久美子 富田一彦 奥 健介 奥美貴子 具志堅 進 具志堅 郁子 山里将夫
北爪隆子 三宅陽一 三宅紀子 榎本貴夫 加茂明男 加茂芳子 村山宣明 村山靖子 森 泰雄
平野千鶴子 野口良三 野口里子 稲田聖子 平井雅子 木下敏江 今中貴子 中村淑子 富坂健二
富坂昭子 大野博夫 大野捷昭 大野晴夫 大野侑子 小川敏夫 小川祥子 小川直子 副島雄彦 水谷英明
山内千鶴子 石田泰二 中村昭代 中村忠雄 佐藤宣三郎 枡上類 枡上純一郎 枡上耕祐 圓佛誠一郎
佐藤康子 平瀬武明 八友 聡 吉田千代子 川崎舞子 中川まどか 福岡新司 小林伸次 東 敬司
篠田正道 北山浩幸 北山眞弓 北山大樹 小林夏子 藤田晴美 池下貞子 井上誠子 久常進治 久常和子
垣本寿也子 今村一二三 今村圭子 今村暢也 今村美佐代 今村聡之 今村洋子 今村誠吾 藤岡 宏
藤岡紀子 西坂徹雄 亀田三恵子 行成章子 永井昌明 本田千秋 中村博昭 田川元康 福田浩三
福田浩隆 福田啓子 大木恵子 菅沼朋子 西井正美 西井眞弓 高田英明 高田弘美 八田 隆 増田桂子
本田成美 山内 稔 西原清二 佐々木サツキ 沖本卓郎 福永祥子 岩井光男
社会福祉法人 和ボン・チャンス カトリック高槻教会 羽根田司法書士事務所 やまびこ園
株式会社 いずみ商事 自閉症スペクトラム児・者を支援する親の会 オアシス 高槻ライフケア協会後援会
匿名希望8人
- 後援会へのご寄付に感謝いたします。(令和3年3月1日～令和3年5月31日)
岡大緑 水谷英明 中村央樹 中村千明 佐藤康子 篠原琴美 中川まどか 近藤順子 浜地憲章 新川 淳
浅野憲治
- 家族会への物品のご提供に感謝いたします。(令和3年3月1日～令和3年5月31日)
篠崎清子 木内一美 国守良子 大口香苗 中村淑子 月岡
- 家族会へのボランティアに感謝いたします。(令和3年3月1日～令和3年5月31日)
大森幸子 佐々木映世

(敬称略 順不同)

おわびと訂正

前号(機関誌85号)家族会へのご寄付にて以下の様な誤りが
ございました。
ここにお詫びして訂正申し上げます。

正	誤
植松 芳哲 様	植松 房哲 様

また、後援会会費納入にて以下の6名の記載漏れがありました

植松 小絢 様	植松 正機 様
植松 小遥 様	植松登志子 様
植松 信機 様	植松 里枝 様

関係者各位には多大なるご迷惑をおかけし、大変申し訳ござい
ませんでした。

発行人 社会福祉法人 北摂杉の子会
理事長 松上 利男
発行所 北摂杉の子会
住 所 大阪府高槻市城北町1丁目6-8
発行日 2021年7月30日

定価100円

施設住所一覧

- **社会福祉法人 北摂杉の子会 法人事業部 人材育成研修室**
(法人独自の公益事業〈研修・講師派遣・コンサルテーション〉)
〒569-0071 高槻市城北町1丁目6-8 奥野ビル3F
TEL (072)662-8133 FAX (072)662-8155
 - **障がい者支援施設 萩の杜** (施設入所支援・生活介護)
〒569-1054 高槻市大字萩谷14番地1
TEL (072)699-0099 FAX (072)699-0130
 - **萩の杜 日中活動支援センターふれとなさはら** (生活介護)
〒569-1041 高槻市奈佐原2丁目4番25号
 - **萩の杜ショートステイセンター ぶれす** (短期入所・日中一時支援)
〒569-1054 高槻市大字萩谷14番地1
TEL (072)699-0844 FAX (072)699-0199
 - **グループホーム とんだ** (共同生活援助)
〒569-0814 高槻市富田町5-13-14 101号室
 - **レジデンスなさはら** (共同生活援助)
〒569-1041 高槻市奈佐原3丁目15番1号
 - **レジデンスなさはら2丁目** (共同生活援助)
〒569-1041 高槻市奈佐原2丁目1番8号
 - **レジデンスなさはらもとまち** (共同生活援助)
〒569-1041 高槻市奈佐原2丁目4番26号
 - **ジョブサイトひむろ** (生活介護)
〒569-1141 高槻市氷室町1丁目14-27
TEL (072)697-2234 FAX (072)697-2222
 - **高槻地域生活総合支援センター ぶれいすBe** (生活介護・就労継続支援B型・短期入所・日中一時支援)
〒569-1131 高槻市郡家本町5番2号
TEL (072)681-4700 FAX (072)681-4900
〈短期入所〉 TEL (072)681-4720
 - **生活支援センター あんだんて**
(指定特定相談支援・指定一般相談支援事業)
〒569-1131 高槻市郡家本町5番2号
TEL (072)681-4755 FAX (072)681-4900
 - **大阪府発達障がい者支援センター アクトおおさか** (発達障害者支援センター事業)
〒540-0026 大阪市中央区内本町1丁目2-13
谷四ばんらいビル10F
TEL (06)6966-1313 FAX (06)6966-1531
 - **児童デイサービスセンター an** (児童発達支援・放課後等デイサービス事業)
〒532-0023 大阪市淀川区十三東1丁目1番6号
TEL (06)4862-5454 FAX (06)4862-5466
 - **こども発達支援センター will** (児童発達支援・放課後等デイサービス事業)
〒569-0071 高槻市城北町1丁目6-8 奥野ビル2F
TEL (072)662-0100 FAX (072)662-0056
 - **こども相談支援センター wish** (指定特定相談支援・指定障害児相談支援事業)
〒569-0071 高槻市城北町1丁目6-8 奥野ビル2F
TEL (072)605-1140 FAX (072)662-0056
 - **自閉症療育センター Link** (児童発達支援・放課後等デイサービス事業)
〒573-0032 枚方市岡東町24-10 アイエス枚方ビル3F
TEL (072)841-2411 FAX (072)841-2412
 - **こども発達支援センター az** (児童発達支援・放課後等デイサービス事業)
〒558-0003 大阪市住吉区长居2丁目4-1 サンテ長居1F
TEL (06)6654-8777 FAX (06)6654-8780
 - **ジョブサイトよど** (生活介護)
〒532-0023 大阪市淀川区十三東2丁目4番2号
TEL (06)6838-7007 FAX (06)6838-7015
 - **ジェイ・ランチよど** (就労継続支援B型)
〒532-0023 大阪市淀川区十三東2丁目3番10号
TEL (06)6303-9430 FAX (06)6195-3710
 - **レジデンスよど三津屋北ホーム** (共同生活援助)
〒532-0032 大阪市淀川区三津屋北1丁目9番6号
 - **ジョブジョイントおおさか** (自立訓練〈生活訓練〉・就労移行支援)
〒532-0023 大阪市淀川区十三東1丁目1番6号
TEL (06)6100-0150 FAX (06)6309-3007
 - **ジョブジョイントおおさか たかつきランチ** (自立訓練〈生活訓練〉・就労移行支援)
〒569-0072 高槻市京口町9番3号 関西産業ビル1F・4F
TEL (072)668-1123 FAX (072)668-1165
 - **すぎのご訪問看護ステーション** (訪問看護)
〒569-0071 高槻市城北町1丁目7-16 リーベン城北401
TEL (072)668-2670 FAX (072)668-2671
 - **発達支援あゆみ** (豊中市児童発達支援事業所あゆみ) (個別療育・障害児一時預り事業・単独通所)
〒560-0054 豊中市桜の町3丁目12番10号
単独通所 あゆみ
TEL (06)6841-1551 FAX (06)6841-9467
個別療育 カラフル・一時預かり りーふ
TEL (06)6398-7755 FAX (06)6841-9467
- 【法人自主製品店舗】**
- **「LaLa-chocolat (ララ ショコラ) /TAKATSUKI」**
就労継続支援B型
〒569-0071 高槻市城北町2丁目13番2号
TEL (072)668-5055 FAX (072)668-5081
営業時間：10：00～19：00(日・祝休み)

※■は行政よりの委託事業